

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

- ・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。
- ・JNLA認定シンボル（JNLAロゴマーク）付き報告書を希望される場合は、別途お問い合わせ下さい。



## 1. コンクリート供試体およびコンクリートコア供試体の試験

<https://www.gbrc.or.jp>

試験項目	寸法 (単位：mm)	試験方法	単位	料金（円）		備考	
				CTP (クラウドシステム)	試験依頼書 又は 依頼情報シート		
※1※2 圧縮強度	呼び強度 $\leq 45$ W/C $\geq 36\%$	$\phi 100$	JIS A 1108 (公称直径による場合)	1体	880	990	--
		$\phi 125$	〃	〃	1,100	1,210	
	$\phi 150$	〃	〃	1,100	1,210		
	45<呼び強度 $\leq 60$ 27% $\leq$ W/C<36%	$\phi 100$	〃	〃	1,320	1,430	
		$\phi 125$	〃	〃	1,320	1,430	
60<呼び強度 W/C<27%	$\phi 100$	〃	〃	1,320	1,430		
曲げ強度	100×100×400	JIS A 1106	〃	2,090	2,200	--	
	150×150×530		〃	3,190	3,300		
引張（割裂）強度	$\phi 150$ 以下	JIS A 1113	〃	1,320	1,430	--	
コア供試体の圧縮強度	$\phi 150$ 以下	JIS A 1107	〃	2,420	2,530	--	

※1：呼び強度・水結合材比などから試験料金を確定します。

※2：実測した直径を用いて圧縮強度を算出する場合は、試験依頼書にてご依頼下さい（別途、寸法測定および報告書作成料金が必要です）。

## 2. セメント系供試体の試験（根固め液、くい周固定液、モルタル、モルタルコア）

試験項目	寸法 (単位：mm)	試験方法	単位	料金（円）		備考	
				クラウドCTP	試験依頼書 又は 依頼情報シート		
円柱供試体	圧縮強度	$\phi 50 \times 100$ 以下	JIS A 1108 JSCE G 505、521	1体	880	990	--
	コア供試体の 圧縮強度	$\phi 100 \times 200$ 以下	JIS A 1107	〃	2,420	2,530	
角柱供試体	圧縮強度	40×40×160	JIS R 5201	〃	1,870	1,980	--
	曲げ強度				880	990	

## 3. コンクリート、セメント系の各種試験

試験項目	試験方法	単位	料金（円）	備考
ボス供試体の圧縮強度	JIS A 1163	1体	3,630+A	---
吹付用コンクリートまたは 吹付用モルタル（ネットモールド） キャッピング処理費用含む	NEXCO 試験方法 315 JIS A 1108	〃	3,960+A	---

注）A：試験料金とは別に、別途報告書作成費が加算されます。

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工事用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

## 4. コンクリート、セメント系の共通事項

試験項目	寸法(単位:mm)	単位	料金(円)	備考
圧縮強度の寸法測定	φ150以下	1体	550	---
質量測定	φ50~φ100	//	770	---
	φ125~φ150	//	990	
カット処理	φ50以下	1面	440	---
	φ50超~φ125以下	//	550	
	φ125超~φ150以下	//	1,100	
加圧面の仕上げ (研磨処理又はキャッピング処理)	φ50以下	//	440	---
	φ50超~φ150以下	//	550	
軽量型枠の脱型 (鋼製型枠不可)	φ50~φ150	1体	550	---

## 5. 試験報告書の追加発行または修正発行

項目	単位	料金(円)	備考	
定型報告書 (依頼情報シート 又は発注書)	追加発行	1枚	330	---
	修正発行	1件	660	---
非定型報告書 (試験依頼書)	試験料金100万円超	1部	準備中	---
	試験料金10万円超100万円以下	1部		---
	試験料金10万円以下	1部		---

## 6. 写真

項目	方法	単位	料金(円)	備考
試験状況の撮影(2枚撮影)	E-Mail	1件	330	追加撮影:165円/枚
	CD		440	

# 試験料金表

2025年4月1日現在 (消費税等(10%)を含む)  
 一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工用試験室  
 〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

- ・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。
- ・JNLA認定シンボル（JNLAロゴマーク）付き報告書を希望される場合は、別途お問い合わせ下さい。



<https://www.gbrc.or.jp>

## I. 鋼材試験

### 1) 引張試験 (試験方法 JIS Z 2241)

試験片形状	試験片種別	工法	試験片形状・寸法	種類の記号	単位	料金 (円)	
棒鋼	継手	ガス圧接、 突合せ溶接	D29 以下	SD685B, SD685R, SD785R	1本	1,210	
			D32 以下	SD590A, SD590B, SD685A			
			D35 以下	SD490			
			D38 以下	SD295, SD345, SD390			
			D32, D35	SD685B, SD685R, SD785R	"		4,290
			D35, D38	SD590A, SD590B, SD685A			
			D38, D41	SD490			
		D41	SD295, SD345, SD390				
		機械式継手	D35 以下	SD685B, SD685R, SD785R	"	3,850	
			D38 以下	SD590A, SD590B, SD685A			
	D41 以下		SD295, SD345, SD390, SD490				
	フレア溶接	D41 以下	SD295, SD345, SD390, SD490	"	3,850		
	上記以外の工法及び試験片 形状・寸法			種類の記号に関わらず破断荷重が 800kN 以下	"	1,540	
				種類の記号に関わらず破断荷重が 800kN を超え 1200kN 以下	"	4,620	
	素材	----	----	D29 以下	SD685B, SD685R, SD785R	"	1,650
				D32 以下	SD590A, SD590B, SD685A		
				D35 以下	SD490		
				D38 以下	SD295, SD345, SD390		
D32, D35				SD685B, SD685R, SD785R	"	4,730	
D35, D38				SD590A, SD590B, SD685A			
D38, D41				SD490			
D41			SD295, SD345, SD390				
上記以外の 試験片 形状・寸法			種類の記号に関わらず破断荷重が 800kN 以下	"	2,530		
			種類の記号に関わらず破断荷重が 800kN を超え 1200kN 以下	"	5,610		
鋼板	継手	----	試験片形状・寸法および種類の記号に関わらず破断荷重 が 800kN 以下		"	1,870+A	
			試験片形状・寸法および種類の記号に関わらず破断荷重 が 800kN を超え 1200kN 以下		"	4,840+A	
	素材	----	試験片形状・寸法および種類の記号に関わらず破断荷重 が 800kN 以下		"	2,530+A	
			試験片形状・寸法および種類の記号に関わらず破断荷重 が 800kN を超え 1200kN 以下		"	5,610+A	

注) A: 当法人で加工を行った場合はその費用 (見積) が加算されます。

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工事用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

## 2) 曲げ試験（試験方法 JIS Z 2248, JIS Z 3122）

試験片形状	試験片種別	工法	試験片形状・寸法	種類の記号	単位	料金(円)		
棒鋼	継手 及び 素材	---	D29 以下	SD390	1本	1,210+A		
			D35 以下	SD295, SD345, SD490, SD590A, SD590B, SD685A, SD685B				
			D41 以下	SD685R, SD785R				
							"	5,500+A
			D32, D35, D38, D41	SD390				
			D38, D41	SD295, SD345, SD490, SD590A, SD590B, SD685A, SD685B				
							"	1,210+A
				"	5,500+A			
鋼板	継手 及び 素材	---	試験片寸法及び種類の記号に関わらず、曲げスパンが250mm 以下の場合		"	1,540+A		
			試験片寸法及び種類の記号に関わらず、曲げスパンが250mm を超える場合		"	5,830+A		

注) A: 当法人で加工を行った場合はその費用（見積）が加算されます。

## 3) 各種試験

試験項目	試験方法	単位	料金(円)	備考
単位質量測定	JIS G 3112	1本	1,210	D10~D41
形状寸法測定		1本	3,630	D10~D41
降伏棚のひずみ度		1本	見積による	D10~D35 (SD685B) D10~D38(SD590A, SD590B, SD685A)
曲げ戻し試験	NEXCO	1本	2,420	D13~D25
		1本	5,940	D29
溶接部のマクロ試験	JIS G 0553	1本1面	見積による	---
		追加1面	見積による	
静弾性係数試験	-	1本	見積による	ひずみゲージ法で実施致します。

注) 上記の試験を行う際は、事前に打合せが必要です。

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工所用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

## 2. 試験報告書の追加発行または修正発行

項 目	単位	料金 (円)	備 考	
定型報告書 (依頼情報シート 又は発注書)	追加発行	1枚	330	---
	修正発行	1件	660	---
非定型報告書 (試験依頼書)	試験料金 100万円超	1部	準備中	---
	試験料金 10万円超 100万円以下	1部		---
	試験料金 10万円以下	1部		---

## 3. 写真

項 目	方法	単位	料金 (円)	備 考
試験状況の撮影 (2枚撮影)	E-Mail	1件	330	追加撮影：165円/枚
	CD		440	

# 試験料金表

2023年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工事用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

- ・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。
- ・JNLA 認定シンボル（JNLA ロゴマーク）付き報告書を希望される場合は、別途お問い合わせ下さい。


<https://www.gbrc.or.jp>

## 1. 骨材試験

### 1) 細骨材

試験項目 <sup>※1</sup>	試験方法	料金(円)	必要試料の量
粒度(ふるい分け)	JIS A 1102	11,000	約 5kg
	JIS A 5005(0.075mm 以上) <sup>※2</sup>	19,800	約 5kg
	JIS A 5005(微粒分含む)	11,000	約 5kg
微粒分量	JIS A 1103	8,800	約 5kg
単位容積質量	JIS A 1104	8,800	約 10kg
実積率 <sup>※3</sup>	//	19,800	約 20kg
有機不純物	JIS A 1105	8,800	約 5kg
絶乾密度・吸水率	JIS A 1109	11,000	約 10kg
安定性	JIS A 1122	28,600	約 20kg
粘土塊量 <sup>※4</sup>	JIS A 1137	16,500	約 10kg
軽い粒子の質量分率(密度 1.95 に浮く粒子)	JIS A 1141 (JIS 廃止)	16,500	約 5kg
粒形判定実積率	JIS A 5005	37,400	約 50kg
塩化物量(塩分量)	JIS A 5308	24,200	約 10kg
	JIS A 1144[電位差法]		
	JIS A 5002 (JASS 5T 202)	12,100	

### 2) 粗骨材

試験項目 <sup>※1</sup>	試験方法	料金(円)	必要試料の量
粒度(ふるい分け)	JIS A 1102	11,000	約 20kg
	JIS A 5005(0.075mm 以上) <sup>※2</sup>	19,800	約 20kg
	JIS A 5005(微粒分含む)	11,000	約 20kg
微粒分量	JIS A 1103	8,800	約 20kg
単位容積質量	JIS A 1104	8,800	約 50kg
実積率 <sup>※3</sup>	//	19,800	約 60kg
絶乾密度・吸水率	JIS A 1110	11,000	約 20kg
すりへり減量	JIS A 1121	19,800	約 50kg
安定性	JIS A 1122	30,800	約 50kg
軟石量	JIS A 1126 (JIS 廃止)	16,500	約 50kg
粘土塊量 <sup>※4</sup>	JIS A 1137	16,500	約 20kg
軽い粒子の質量分率(密度 1.95 に浮く粒子)	JIS A 1141 (JIS 廃止)	16,500	約 20kg
粒形判定実積率	JIS A 5005	37,400	約 50kg

※1：アルカリシリカ反応性試験(ASR 試験)は材料試験室で実施致します(TEL:06-6834-0271)。

※2：JIS A 1103「微粒分量試験」の結果を併記致します。

※3：単位容積質量および絶乾密度・吸水率試験を含みます。

※4：附属書 A(規定)の試験を実施する場合は、ご依頼時にお申し出ください。

# 試験料金表

2023年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工所用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

3) 大阪府建築行政連絡協議会制定「コンクリート工事に関する取扱要領」および兵庫県制定「コンクリート工法に関する指導要綱」に基づく骨材試験

a) 当法人が採取した試料（巡回採取）で試験を実施する場合

試験項目	単位	料金(円)	合計(円)
絶乾密度、吸水率、粒度（ふるい分け）	細骨材   配合	12,100	24,200
	粗骨材   配合	12,100	

b) 工事施工者又は工事施工管理実務者が採取した試料で試験を実施する場合

試験項目	単位 (必要試料の量)	料金(円)	合計(円)
絶乾密度、吸水率、粒度（ふるい分け）	細骨材   配合 (種類毎 20kg)	22,000	44,000
	粗骨材   配合 (種類毎 20kg)	22,000	

## 2. 試験報告書の追加発行または修正発行

項目		単位	料金(円)	備考
定型報告書 (依頼情報シート 又は発注書)	追加発行	1枚	330	---
	修正発行	1件	660	---
非定型報告書 (試験依頼書)	試験料金 100万円超	1部	準備中	---
	試験料金 10万円超 100万円以下	1部		---
	試験料金 10万円以下	1部		---

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工務用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。



<https://www.gbrc.or.jp>

## コンクリート大臣認定、プレキャストコンクリート製品に用いるコンクリートの生産技術証明、プレキャストコンクリート製品（JIS A 5371, JIS A 5372, JIS A 5373）のJIS認証に係わる圧縮強度試験

試験項目	直径 (単位： mm)	試験方法	料金の例（円）		料金	
			9体の場合	3体の場合	報告書費用	1体当たりの単価
普通又は軽量コンクリート Fc≦45 又は W/C≧36%	φ100	JIS A 1108	20,460	11,220	6,600	1,540
	φ125 φ150		22,440	11,880		1,760
			φ100	22,440		11,880
高強度コンクリート 45<Fc≦60 又は 27%≦W/C<36%	φ125		24,420	12,540		1,980
	φ100		24,420	12,540		1,980
高強度以上コンクリート 60<Fc 又は W/C<27%	φ100		24,420	12,540		1,980

注) 呼び強度・水結合材比などから試験料金を確定します。

## 試験報告書の追加発行または修正発行

項目	単位	料金（円）
試験料金 100万円超	1部	準備中
試験料金 10万円超 100万円以下	1部	
試験料金 10万円以下	1部	



# 試験料金表

2023年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）  
 一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工事用試験室  
 〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。



## JIS 認証に係わる圧縮強度および曲げ強度試験（JIS A 5308 など）

<https://www.gbrc.or.jp>

試験項目	寸法 (単位：mm)	試験方法	料金の例（円）		料金		
			9体の場合	3体の場合	報告書 作成費	1体当たり の単価	
圧縮強度	普通又は軽量コンクリート 「呼び強度 $\leq$ 45 又は W/C $\geq$ 36%」	JIS A 1108	$\phi$ 100	16,060	6,820	2,200	1,540
				$\phi$ 125 $\phi$ 150	18,040		7,480
	高強度コンクリート 「45<呼び強度 $\leq$ 60 又は 27% $\leq$ W/C<36%」		$\phi$ 100	18,040	7,480		1,760
			$\phi$ 125	20,020	8,140		1,980
高強度以上コンクリート 「60<呼び強度又は W/C<27%」	$\phi$ 100	20,020	8,140	1,980			
曲げ強度	舗装コンクリート	JIS A 1106	100×100×400	22,000	8,800	2,200	2,200
			150×150×530	31,900	12,100		3,300

## 試験報告書の追加発行または修正発行

項目	単位	料金（円）
試験料金 100万円超	1部	準備中
試験料金 10万円超 100万円以下	1部	
試験料金 10万円以下	1部	

# 試験料金表

2025年4月1日現在（消費税等(10%)を含む）

一般財団法人 日本建築総合試験所 試験研究センター 材料部 工務用試験室  
〒565-0873 吹田市藤白台五丁目8番1号 TEL 06-6834-0561(直) FAX 06-6834-6657

・試験研究センターへのアクセスは、当法人ホームページでご確認下さい。



## JIS 認証に係わるコンクリート用砕石・砕砂 (JIS A 5005)

<https://www.gbrc.or.jp>

種類	試験項目※1	試験方法	料金(円)	必要試料の量
砕石	粒度(ふるい分け)	JIS A 1102	11,000	約20kg
		JIS A 5005(0.075mm以上)※1	19,800	約20kg
		JIS A 5005(微粒分含む)	11,000	約20kg
	微粒分量	JIS A 1103	8,800	約20kg
	絶乾密度・吸水率	JIS A 1110	11,000	約20kg
	すりへり減量	JIS A 1121	19,800	約50kg
	安定性	JIS A 1122	30,800	約50kg
	粒形判定実積率	JIS A 5005	37,400	約50kg
	アルカリシリカ反応性試験※2	JIS A 1145 ASR(化学法)	133,100	約40kg
JIS A 1146 ASR(モルタルバー法)		181,500	約40kg	
砕砂	粒度(ふるい分け)	JIS A 1102	11,000	約5kg
		JIS A 5005(0.075mm以上)※1	19,800	約5kg
		JIS A 5005(微粒分含む)	11,000	約5kg
	微粒分量	JIS A 1103	8,800	約5kg
	絶乾密度・吸水率	JIS A 1109	11,000	約10kg
	安定性	JIS A 1122	28,600	約20kg
	粒形判定実積率	JIS A 5005	37,400	約50kg
	アルカリシリカ反応性試験※2	JIS A 1145 ASR(化学法)	133,100	約40kg
		JIS A 1146 ASR(モルタルバー法)	181,500	約40kg

注) ※1: JIS A 1103「微粒分量試験」の結果を併記致します。

※2: アルカリシリカ反応性試験(ASR試験)は材料試験室で実施致します(TEL:06-6834-0271)。

## 試験報告書の追加発行または修正発行

項目	単位	料金(円)
試験料金 100万円超	1部	準備中
試験料金 10万円超 100万円以下	1部	
試験料金 10万円以下	1部	